

オリジナル真空管アンプも開発したパーツショップ

デジット

大阪・日本橋

レポート：末永昭二



広い店内には膨大なパーツが並び、壁に吊るされた小物キットなどに思わず掘り出し物がありそうだ。ホームページ内に詳しい棚配置図があるので、事前にどんなものがあるか見当をつけることもできる



金城店長とともにインタビューに応じてくれた主任・岩田健さん。店内には若いスタッフがも多く、販売だけでなく、自主的に開発にも関わっているという

オーディオコーナーも充実

売場の広さに、まず驚く。メカトロニクス関係が多いし、どちらかというとデジタル系のパーツ販売店に見える。しかし、店内をよく見ると、オーディオコーナーがしっかり独立しており、オーディオ機器に使用可能なパーツがあることもわかってくる。

ラジオやセンサー、メカトロニクスなどの電子工作キット「ワンダーキット」ブランドで知られる共立電子産業株式会社の販売店の一つが「デジット」だ。同社の販売店は同じ日本橋に、シリコンハウスとテクノベースがあるが、自作オーディオマニアにすぐに役立つ品揃えなのは、ここデジットだろう。

20年ほど前にパソコン関係のジャンク品からスタートし、現在は電子パーツの総合販売店となっている。

もちろん、オーディオ専門店ではなく、デジタル系、メカトロニクス系が圧倒的な売場面積を占めているが、測定器や液晶レベルメーターなど、オーディオ分野にも使えるものが各所に見受けられる。ベレマン（ベルギー）の1チャンネルのデジタルオシロスコープ（ソフトウェア）は税込価格29,106円。ちょっとした実験用として、手が出せる価格帯だ。

自社開発の真空管アンプ

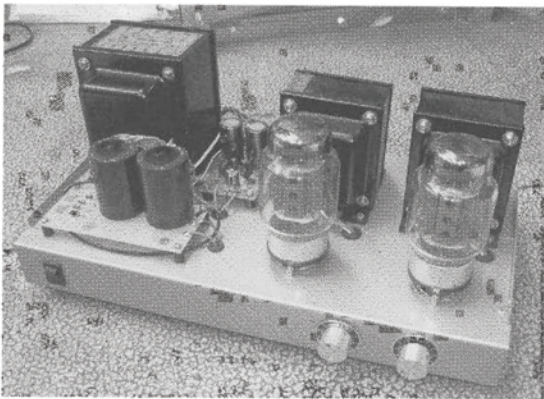
KT88シングルアンプの試作品は、写真でわかるとおり、出力管のみ真空管で、初段には低歪みオベ



できれば実際に見てから買いたいの、セットのデザインを左右するメーター類。さまざまなタイプのメーターが揃っているので、好みの製品を選ぶことができる



自社開発し、トランスメーカーに特注した電源トランス、出力トランス、チョークコイルなどが数種類ある。特にハイブリッドアンプ用電源トランスはユニーク



初段にオペアンプを使用したKT88シングルアンプの試作品。現在は店頭で回路図と基板を販売している（パーツは別売）が、キット化も視野に入れているとのこと

真空管セットのために、高耐圧のCR類もできるだけ切らさないようにしているとのこと。オーディオ用としてはブラックゲートやゴールドチューンなどの電解コンデンサーやリケンRMA抵抗などが常備されている



アンプSSM2275を使ったハイブリッド構成だ。このほかにも、ほぼ同じ回路の6BQ5シングルアンプもあった。ハイブリッドにした理由を金城則雄店長に尋ねると「安く、いいものができるのだったら、真空管でも半導体でも構わない。オール真空管にこだわる必要はない」とのこと。

このアンプは、自社のオーディオ好きの若いスタッフが手掛けたもので、過去の製品にとらわれず、いい意味で自由に企画・製作した結果のようだ。

現在は、各基板と回路図、そしてトランスやケースなどがこのアンプ用として販売されており、ユーザーはCR類や真空管などを別途購入することになっているが、いずれはキット化を考えているという。このアンプの問題は、オペアンプ用の端子を備えた電源トランスが既製品にないことだったが、同社が特注して電源トランスを製作することで解決した。このトランス（P105-16G-29S、税込価格11,200円）は200V、280Vの両波整流用（0.2A）端子、6.3V4Aのヒーター用のほかに、0.1Aの±15Vの端子がある。真空管式のパワーアンプに半導体のフォノイコライザーを搭載するなど、いろいろ考えてみると面白い応用ができそうだ。

6BQ5シングルアンプは、どんな部品を使うかにもよるが3万円強で完成するという。かなりコストパフォーマンスは高い。値段に関してシビアな大阪では、ちょっとでも高いと見向きもされないという。

通販にもきめ細かく対応

地方でのパーツ入手難は深刻だ。インターネット通販は便利だが、対面販売のような柔軟性に欠ける嫌いがある。

デジットでは、必要なパーツリストを送れば、パーツ一式の見積りに応じるという。もちろん、あらゆる部品が揃うというわけにはいかないが、入手が

難しい場合は、代替品を薦めることもある。ここが、ネット通販とは違うところだ。

「とにかく電子工作に興味をもってほしい」と金城店長。そのため、同社では、各種の電子工作教室も開催し、次の世代の電子工作ファンを育てる活動も手掛けている。

デジット 共立電子産業（株）

10:00~20:00 毎週水曜、第2、3火曜定休

●〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4-6-7

●TEL: 06-6644-4555

FAX: 06-6644-1744

●URL: <http://digit.kyohritsu.com/>

